

③ 子どもの成長と 学習を育むまち

子どもと子育て世帯のために

まちづくりの 指針

本市の将来を担う子どもが個性や能力を伸ばし、健やかに成長することができるようにするため、家庭や地域でゆとりを持って、楽しく安心して子育てできる環境づくりを支援するとともに、子どもの成長に応じた教育を提供していきます。



実現のための まちづくりの 方向性

- 1 安心して子育てができるまちづくり
- 2 子どもの成長に応じた教育が受けられるまちづくり

1. 安心して子育てができるまちづくり

現状と 課題

少子化の進行、地域社会の変化や核家族化等、子育て世帯を取り巻く環境は大きく変化しています。このような状況のもと、家庭での育児不安やストレスに悩む親が増加していることから、地域全体で子どもを見守り、育て、子どもが充実した生活をおくることのできる環境づくりが求められています。

市役所の 役割

○子育て支援の充実

- ◆子育て情報の発信や児童相談窓口の設置、一人親家庭への支援を行い、家庭での子育てをサポートします。
- ◆より利用しやすく満足の得られる保育サービスを展開するために、保育内容の多様化や施設面の充実を図ります。
- ◆家庭、地域や各関係機関との連携を強化することで、子どもに関する問題事例を的確・迅速に把握し対応できる体制を整備します。

○健全育成支援の充実

- ◆学校等と連携した学童保育の充実を図るとともに、児童の社会性の育成に必要な環境を整えます。
- ◆障がいのある子どもと保護者、双方へのサポート体制を充実します。
- ◆青少年の健全育成を支える地域の活動を支援するとともに、連携して指導・環境浄化に当たり、青少年を社会の中で支える環境をつくります。

市民への 期待

子育て世帯には、子育てに関する情報を積極的に収集し、交換するとともに、お互いにサポートし合うことができるよう取り組むことが期待されます。
 また、市民には、地域全体で子どもたちを見守ることができるよう心がけるとともに、できる範囲で子どもや子育て世帯を支援することが期待されます。

現状と 課題

2. 子どもの成長に応じた教育が受けられるまちづくり

全国的に子どもの学力の低下や不登校等、いじめの問題が懸念されていますが、本市においてもいじめ・不登校の問題への対応が課題となっています。すべての子どもが個性や能力を伸ばすとともに、互いに尊重し合える教育環境を整え、家庭・地域と協力して教育に取り組む体制を作る等、市の将来を担う子どもの成長をサポートする必要があります。

市役所の 役割

○教育の充実

- ◆確かな学力、社会の変化に対応できる力と豊かな人間性・高い人権意識を身に付けることのできる、そして一人一人の個性が尊重される教育を行います。
- ◆教職員の資質向上を図るとともに、いじめや不登校といった課題に応じた教員を適正に配置し、教育現場の多様な問題に対応できる体制を整備します。
- ◆園児・児童・生徒の実情に応じた保育・教育施設の整備を進めます。
- ◆保護者・地域の人々が、広くさまざまな形で教育活動にかかわることができる開かれた学校の体制整備を図ります。
- ◆校内はもとより通園・通学路の安全確保を一層進めます。

市民への 期待

市民には、地域の学校の取組に関心を持ち、通園・通学時の見守りや、自身の経験を活かして、授業・行事・学校の運営等を支援することが期待されます。また、子どもの教育に関しては保護者が一番大きな責任を持っていることを自覚し、生活に必要な習慣が身に付くように育てることが期待されます。

乳幼児健康診査



放課後児童健全育成事業



小学校授業風景

